

問題解決に大きな道路を

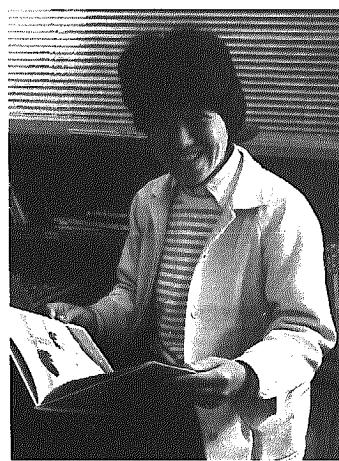
歩道や安全施設を十分に

交通ルール大人から実行



黒崎町塔

田辺克行さん（金巻・27歳）
仕事柄（農協）町内をよく走ります。最近だいぶ道路がよくなりましたが、不十分な点もあります。国道8号の渋滞。よそからたくさんの車が町に入ってきた。大型車などハッとするときがあります。騒音や交通事故の問題も。解決するには黒崎町に大きな道路が必要だと思います。



箱田雅子さん（諏訪町・32歳）
家の前が国道8号の交差点なんです。朝夕はたいへんな交通ラッシュ。昼は人や自転車が多いし。事故の多い交差点なので、子供たちには毎日注意しています。横断歩道は信号が青になつてもよく見えてからとか。まず、人が交通ルールを守らないといけません。よいお手本を見せないと。

山際 明さん（興野1・48歳）

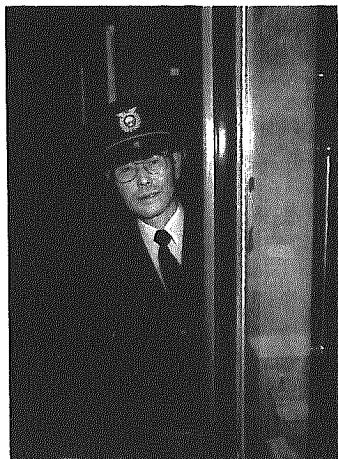
冬は総合体育館でランニングをしていますが、秋までは外で走っていました。毎日夕方三十分ぐらい。六、七キロですね。歩道がなくて怖いと思うところもありますよ。街灯やガードレールなどの安全施設も必要でしょう。安心して歩いてたり走ったりできるような道路にしてほしいですね。

1987
12
No. 291

くさき

広報

あなたと	つなぐ
町をつなぐ	



特集／この道を生かすみち
(2, 3, 10, 11ページ)

高群輝夫さん（東京学芸大学教育学部三年）研修のため黒崎町を訪れました。新潟市の駅南地区、内野地区、龜田町も視察しました。ただ、黒崎町がいちばん印象が薄い。全国各地によくある都市近郊の町というイメージです。ただ、黒崎町に注目しているのは道路交通の日本海側の最重要拠点になることです。将来の可能性を秘めている町です。

戸沢五作さん（中学通り54歳）

高速の料金所に勤めています。一日二万二、三千台が通過し、特に関越が開通してから県外ナンバーが増えました。見たことのないのは沖縄ナンバーくらいですよ。よく温泉や観光地の道順を尋ねられます。黒崎町にも緒立や焼鮒がありますから、もっとPRに努めればいいと思いますね。

世の中せわしくなってきた

日本海側の交通網の拠点